

協議会だより

2018.7月発行
—第47集—

平成30年度総会を終えて ～訪問看護の充実に向けて～



一般社団法人岩手県訪問看護ステーション協議会

会長 関 りゅう子

会員の皆様には、日頃より当協議会の事業推進にご支援ご協力を賜りこそより感謝申し上げます。

今年度は、法人としての「訪問看護の推進と発展を図り、在宅ケアの向上に寄与する」（定款第3条より抜粋）目的を推進するため、私たちに課されている役割を改めて考えてみる必要があるのではと感じております。

ご存じの通り平成30年4月、診療報酬・介護報酬のダブル改定が行われました。ともにプラス改定となりましたが、今まで行ってきた訪問看護のどのようなことが評価されたのでしょうか。改定された内容を正しく理解し適正に対応することは大切ですが、「住み慣れた家で」「当たり前な生活」となるよう療養者や家族に寄り添うことを忘れてはならないことと思います。

また「訪問看護アクションプラン2025」では、「地域包括ケアシステムの構築に向け地域の多職種連携の牽引力となり地域ネットワークづくりを推進する」などと提言されており、市町村における包括的な支援体制への連絡協働する機会が増えるものと予想されます。

力み過ぎかもしれませんが、岩手の訪問看護の資質の鍵を握るのは当協議会であり、主体的な活動が求められている、と思う場面を感じるが多くなりました。このように思ういまだからこそ、訪問看護の素晴らしさと役割を確認し、日頃の訪問看護を振り返る機会にしたいと思っております。

よりよい協議会活動となりますよう皆様のご支援をお願いします。

副会長

訪問看護ステーションメディケア ガルシア 小織

協議会では副会長を務めております、ガルシア小織です。宮古市にある訪問看護ステーションメディケアは起業、開設して9年目を迎えます。来年、10周年を迎えるにあたり、あつという間の年数だったような気がします。

私が盛岡から故郷宮古に戻った時の地域の状況は、まるでジャングルで靴を売るようなものでした。(※ジャングルでは裸足の民族がいて靴は何に使うのか?の例え。詳しくは、イタリアブランド老舗フェラガモを参照ください)

と、いうのも訪問看護は何をやるのか?という関係機関や先生方の認識でした。しかも、フリーランス?(起業ナース)看護師が。

現在は!在宅を支えるには訪問看護と訪問診療の組み合わせ、まずは訪問看護という認識をもっていただけたことに感謝!感謝!です。同職種、多職種と連携をしながら宮古を支えていきたいと思っております。ご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



向かって右端が私

広報

内丸病院訪問看護ステーション 鎌田 眞紀

広報を担当しています、鎌田です。年2回の広報誌の発行、ホームページの更新を主に担当しています。広報誌の内容について役員のみならずと検討しながら作成していますが会員の皆様方のお知恵をいただけるとありがたいです。

当ステーションでもお花やペット自慢等、ちょこちょこ広報誌の片隅にお邪魔しております。皆さんも載せてみませんか?今後ともどうぞよろしくお願い致します。

私は訪問看護師として8年目に入ったばかり。ステーションスタッフに支えてもらい毎日頑張ることができています。癒しは双子の娘たちとオカメインコです。



教育・研修担当

総合花巻病院訪問看護ステーション 菊池 祐子

教育研修担当の菊池祐子と申します。総合花巻病院訪問看護ステーションサテライト事業所に勤務しております。東和町土沢、こっぼら土澤内に事務所があります。どうぞよろしくお願い致します。

ご利用者・ご家族・そして地域の方々に温かく支えていただきながらここで営業させて頂いております。今後更に地域の皆様と協働・連携していきたいと思っております。



副会長

岩手県看護協会立盛岡訪問看護ステーション 三浦 和枝

一般社団法人岩手県訪問看護ステーション協議会 副会長の三浦和枝です。

所属は(公社)岩手県看護協会立盛岡訪問看護ステーションです。

私はH9年に看護協会訪問看護ステーションに入職しました。H17年に常勤となり協議会の研修や会議に参加しています。今回、一般社団法人となったことでより一層、協議会が発展できるよう副会長として尽力いたします。



総務

訪問看護ステーション結いの手 飯嶋 純一

今回、岩手県訪問看護ステーション協議会の総務を担当させていただきます、訪問看護ステーション結いの手の飯嶋純一です。よろしくお願い致します。

協議会の運営や事業などを円滑に実行できるよう励んでいきますので、ご支援ご協力よろしくお願い致します。



会計

特定非営利活動法人しわ訪問看護ステーション虹 阿部 愛子

4月から、協議会の会計を担当させていただくことになりました。総会ではおなじみかと思ひます阿部と申します。大方の皆さん方が生まれる前から仕事をし、いまだに仕事をしています。仕事が好きで、人と会うのが好きで、数字も好きですので数字に負けたくないよう職務を全うしたいと思っています。

パソコンのエクセルはある程度できます。ワードは文書を書くことはできますがメールの送信は苦手です。(送ったはずのものが届いていなかった)歳だからとは言いませんがただ歳には勝てないこともありますので皆様方のご支援をよろしくお願い致します。



教育・研修担当

訪問看護ステーションもりのみやこ 主濱 愛

教育・研修を担当させていただきます、主濱です。私の勤務するもりのみやこは2004年に開設しました。若手からベテランの看護師、作業療法士で頑張っています。

よろしくお願い致します。



前列左端が私

中央Aブロック長
訪問看護ステーションやはば 坂本 由美子

プロフィール

名前：坂本 由美子
勤務先：訪問看護ステーションやはば
家族：義理母 夫 娘っこ3人
住まい：盛岡の南の端っこ
好きなこと：ライブめぐり 湯めぐり
モットー：まあるくまあるく

一言：訪問看護の魅力に取り付かれ、幾度もくじけそうになりながら10年になってしまいました。利用者様の笑顔に支えられ職場のスタッフに支えられ、協議会で出会った皆さんとのつながりに支えられ、がんばることができています。人と人のつながりを大事にしながら微力ではありますが少しでも皆様のお力になりたいと思っております。よろしくお願いいたします。



1列目右から2番目が私

県南Aブロック長
訪問看護ステーションたまちゃん 道又 由美子

平成30年の県南Aブロック会長を承りました訪問看護ステーションたまちゃんの道又由美子です。至らぬ点多いと思いますが、皆様に教えて頂きながら頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

まずは私のプロフィールを紹介します。生れも育ちも大阪です。愛知県の看護師学校で学び大阪に帰ろうと大阪の病院を希望し「北海道は看護師が足りないの」と登別に派遣となる。登別で1年を過ごし大阪に戻り2年過ごし、登別に戻り岩手の男性と結婚する。その後「岩手に帰ろう」と岩手に来る。岩手は夫の転勤に伴い二戸→岩手町→一関→遠野→江刺と引っ越す。二戸在住中に在宅看護を学びたく訪問看護研修を受け八角病院訪問看護ステーションに就職する。訪問看護で働いているときに介護保険が始まりケアマネに移動となる。一関では子育て・仕事ですごし、遠野では訪問看護とおのおの世話になる。そろそろ永住の地を考え江刺を選び訪問看護たまちゃんに訪問看護に携わっている。岩手の生活が大阪より長くなりました。

そんな私ですが、今後ともよろしくお願いいたします。



1列目右が私

中央Bブロック長
訪問看護ステーションまごころ(盛岡) 山口 トキヨ

今年度昨年に引き続きBブロック長努めさせていただきます。よろしくお願いいたします。開所し今年で8年目になります。看護師12名、リハビリスタッフ5名で和気あいあいと訪問させてもらっています。



1列目中央が私

県南Bブロック長
ハートケアステーション絆 昆野 寿枝

北上の絆の昆野です。私も訪問看護に不信?してからはかなりの年数になります。2000年、介護保険のスタートする前年に訪問看護STを立ち上げ、その後4度目の挑戦でケアマネの資格をとり、平成22年にその会社を当時のスタッフと一緒に辞めて独立し現在にいたりました。時には後先考えず暴走するので、私の家族やスタッフははらはらしているに違いありません。長所は、働いてもらって疲れたと思わないこと。年に1、2回は疲れたと思うことはありますが、なぜか体力があるのか?(貧乏暇なしの血で母親譲りですかね)この原動力はどこでも寝れることがいいのかしら。好きなことをしているから疲れにくいし、長続きすると思っています。ポリシーは「悲しいことやつらいことは減らして、楽しいことはみんなにもおすそ分けして」です。なのでスタッフと時々ランチに行ったり、美味しいものを買って食べたりしています。私はあまり根明ではありませんし社交的ではないのが欠点ですね。



災害担当

訪問看護ステーション ほほえみ 坂下 英治



今年で災害担当2年目になります訪問看護ステーションほほえみの坂下英治です。

昨年から訪問看護ステーション協議会、前大槌訪問看護ステーションの小笠原実智代様より引き継ぎを受け災害担当を行っております。まだまだ勉強不足の所が多く協議会の皆様にアドバイスを頂き何とか活動しております。今年は、新たに9ステーションの皆様が入会され大変心強く感じております。

これからもご指導ご鞭撻と宜しく申し上げます。

沿岸ブロック長

あゆみ訪問看護ステーション(釜石) 齊藤 裕基



今年度、沿岸ブロック長を務めさせていただきます。役員、会員のみなさまと共に力を合わせて協議会の運営に携わっていきたいと思います。ご協力のほどよろしくお願い致します。

研修のお知らせ

「地域で“暮らす”そして“生きる”に伴走する」
～地域みんなで取り組む在宅移行支援～

在宅ケア移行支援研究所 宇都宮 宏子オフィス代表

講師 宇都宮 宏子 先生

平成30年8月4日(土)

13:30～16:30

場所 岩手保健医療大学 講義室1・2

訪問看護ステーション管理者研修
「管理者・スタッフを成長させる課題」
～身近なものから取り組もう～

有限会社はみんぐ代表取締役社長
はみんぐ訪問看護ステーション 統括管理者

講師 埴 真美子 先生

平成30年8月5日(日)

10:00～13:00

場所 アイーナキャンパス学習室

情報交換会

13:30～15:30

ホテルメトロポリタン本館4階J U E N

～市民公開講座～
「人生の最終段階を一緒に考えてみませんか？」

講師 岩手保健医療大学学長 清水 哲郎 先生

大船渡会場 平成30年8月18日(土)

盛岡会場 平成30年8月25日(土)

県南 平成30年10月6日(土)

北海道・東北ブロック
訪問看護ステーション連絡協議会
合同研修会・交流会

平成30年9月15日(土)
秋田県田沢湖高原プラザホテル

編 集 後 記

今年もまた夏がやってきました。暑さの中で熱い気持ちの役員!そして会員のみなさま。こころをひとつにして邁進致しましょう。利用者様そしてご家族様に届きますように。(鎌田)

